令和４年度

事　業　報　告　書
（第４四半期）

法人本部　・・・・・・・・・・・・・・・・・　１Ｐ

特別養護老人ホーム笑寿苑・・・・・・・・・　３Ｐ

養護老人ホーム宇寿荘　　・・・・・・・・・　６Ｐ

デイサービスセンター愛あいの家・・・・・　８Ｐ

ヘルパーステーションかも・・・・・・・・・１０Ｐ

加茂デイサービスセンター・・・・・・・・・１２Ｐ

デイサービスセンターほほえみ・・・・・・１４Ｐ

かも福祉会居宅介護支援事業所・・・・・・１７Ｐ

かも社会就労センター・・・・・・・・・・・１９Ｐ

障害者相談支援事業所・・・・・・・・・・・２１Ｐ

つつじホール事業　　・・・・・・・・・・・２２Ｐ

社会福祉法人　かも福祉会

法人本部

１．理事会、評議員会の開催状況

会　議	開催日	主 な 内 容
理 事 会	6 月　9 日	令和 3 年度事業報告及び令和 3 年度決算、令和 4 年度賞与及び特別賃金等、評議員会の招集他
	12 月　8 日	令和 4 年度第 1 次補正予算、育児・介護休業等に関する規則の改正准看護師養成修学資金貸与規程の制定、安全運転管理規程の制定インターネットバンキング利用規定の制定、評議員会の招集他
	3 月　9 日	令和 4 年度第 2 次補正予算、令和 5 年度事業計画及び当初予算、役員、評議員及び委員等の報酬並びに費用弁償に関する規程の制定、職員旅費規程の制定、ハラスメント防止に関する規程の制定、就業規則の一部改正、臨時職員就業規則の制定、給与規程の一部改正、育児・介護休業に関する規則の一部改正、経理規程の一部改正、加茂デイサービスセンター運営規程の一部改正、かも福祉会積立金の取り崩し、評議員会の招集他
評議員会	6 月 24 日	令和 3 年度事業報告及び令和 3 年度決算他
	12 月 16 日	令和 4 年度第 1 次補正予算他
	3 月 23 日	令和 4 年度第 2 次補正予算、役員、評議員及び委員等の報酬並びに費用弁償に関する規程の制定、令和 5 年度事業計画及び令和 5 年度当初予算他

２．監事監査

４回（6/1・2、8/24、12/1、3/2）

３．内部監査

４回（5/30、8/19、11/24、3/6）

４．運営会議（管理者以上）

４回（5/23、8/19、11/24、2/21）

５．部長会　適宜開催

６．全体職員研修

5 月	交通安全について（中止）
8 月、9 月	パワーハラスメント研修（管理職対象）
8 月	救急法について　（各事業所単位にて実施）
11 月	感染症について　（中止）

７．遊和会事業（互助会）

・軽スポーツ大会(ﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ)(中止)　納涼祭（中止）　会食会(夜なべ会)(中止)　新年会(中止)

８．社会福祉法人連絡会　研修会　9/22

９．その他の実施事業

・ふれあい祭り（中止）

・職員採用試験の実施　　1 月 21 日（登用試験)、3 月 30 日

１０．広報事業

・ホームページ更新　随時

【考察】

社会福祉法人連絡会による地域貢献活動については、引き続き「身近でなんでも相談窓口ネットワーク事業」や「うんなん福祉・安全サポーター」防犯活動事業に取り組んだ。

特別養護老人ホーム　笑寿苑

（入所定員：長期 50 名、短期 10 名、地域密着型 20 名）

1．　入居者等の状況（令和 5 年 3 月 31 日現在）

出　身　地		小計	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
雲南市	加茂町	35		1	7	14	13
	大東町	24			7	8	9
	木次町	6				4	2
	三刀屋町	2					2
	掛合町	1					1
	吉田町	1			1		
出雲市		0					
松江市		1				1	
合　　計		70	0	1	15	27	27

2．入居者の年齢構成（令和 5 年 3 月 31 日現在）

年齢構成	人数
100 歳以上	0 名
90 歳～99 歳	49 名
80 歳～89 歳	16 名
70 歳～79 歳	5 名
60 歳～69 歳	0 名

最高齢　98 歳、　平均年齢　90.6 歳【前年度　89.9 歳】、平均介護度　4.1【前年度　4.1】

3．年度中の入居者移動状況

入苑者数	23 名【前年度 15 名】
退苑者数	21 名【前年度 16 名】

4．短期入所利用者数

月	利用者数	利用延べ日数	稼働率
4 月	36 人	231 日	77.0%
5 月	34 人	248 日	80.0%
6 月	38 人	255 日	85.0%
7 月	36 人	219 日	70.6%
8 月	40 人	241 日	77.7%
9 月	36 人	222 日	74.0%
10 月	42 人	255 日	82.3%
11 月	39 人	251 日	83.7%

12 月	39 人	214 日	69.0%
1 月	35 人	213 日	68.7%
2 月	28 人	156 日	55.7%
3 月	30 人	224 日	72.3%

平均稼働率　74.8%【前年度　75.1%】

５．職員配置数

職　　種	合計	正規職員		臨時・嘱託
		専従	兼務	
施設長	1		1	
事務職員	5		5	
介護支援専門員	1		1	
生活相談員	1		1	
看護職員	6		2	4
機能訓練指導員	1		1	
介護職員	41	30	1	10
管理栄養士	1		1	
介助員	1			1
夜間警備員	3			3
合　計	61	30	13	18

６．事業収入

①　笑寿苑（単位：千円）　　前年対比：99.5%　　計画対比：101.8%

年度	介護報酬	利用者負担金	居住費補足給付	居住費利用者負担	食費補足給付	食費利用者負担	合　計
3 年度	210,128	23,422	11,855	18,495	14,464	19,882	298,246
計 画	205,788	22,704	11,855	17,275	14,898	19,137	291,657
4 年度	210,042	23,188	10,335	18,842	12,134	22,290	296,831

②　短期入所（単位：千円）　前年対比：104.0%　　計画対比：86.6%

年度	介護報酬	利用者負担金	滞在費補足給付	滞在費利用者負担	食費補足給付	食費利用者負担	合　計
3 年度	20,832	2,337	391	2,828	349	2,997	29,734
計 画	25,037	2,772	460	3,416	427	3,581	35,693
4 年度	21,664	2,630	375	2,830	269	3,145	30,913

７．行事・事業の実施状況

月	行事・事業
4 月	花見ドライブ
5 月	柏餅作り、加茂中学校奉仕活動
6 月	笹巻き作り、おやつ作り
7 月	加茂島根ライオンズクラブ奉仕作業、おやつ作り

8 月	流しそうめん、納涼祭
9 月	敬老祝賀会（各通り毎）、雲南市内郵便局長会奉仕作業
10 月	月見団子作り、ハロウィンイベント
11 月	紅葉ドライブ、島根県老人福祉施設協議会研修大会発表、出張面会
12 月	忘年会、クリスマス会、出張面会
1 月	新年会
2 月	節分祭
3 月	退公連加茂女性部古布寄贈、臨済宗山陰西教区古布寄贈、東林寺古布寄贈、避難訓練、ぶりの解体ショー

※ちょっこし外出～新型コロナウイルス感染防止の為、中止
※出張面会
※笑笑（にこにこ）便り　年 4 回発行

８．各種研修会及び会議への出席状況
・高齢者虐待防止研修、　人権・権利擁護研修
・新型コロナウイルス感染症対策研修、　救命救急法研修
・運営推進会議　隔月
・職員会議、主任者会議　毎月　　・各種委員会　随時

【考　察】
１．収入について
・事業収入について、全体で 327,350 千円の計画に対して 327,744 千円であった。
前年対比 99.9%　計画対比 100.1%であった。
新型コロナの第 7・8 波の影響を受けて、ショートステイ利用のキャンセルが多くあった。
良質なサービスを提供することで利用率を上げ、経営の安定につなげたい。
２．施設サービスについて
・今年度もコロナ禍で利用者様に行動制限が掛かったり、職員側も感染予防を徹底しなければならないことなどから、ケアにおいて様々な困難が生じた一年であった。今後は 5 類感染症に引き下げられることになるが、引き続き、医療、看護、介護の連携を密にして安心安全なサービス提供に努めたい。
３．資質向上の取り組みについて
・第 32 回島根県老人福祉施設協議会研修大会に参加し、当苑での取り組みを発表することが出来た。また、令和 5 年 8 月に岡山市で開催される中国地区老人福祉施設協議会研修大会で発表する機会も得ることが出来たので、今迄のケアを振り返りながら施設全体のレベルアップを図り、サービスの向上につなげたい。
・資格取得者は、介護福祉士 1 名であった。

養護老人ホーム　宇寿荘

（入所定員：80 名）

１．入所等の状況（令和５年３月３１日現在）

出身地	小計	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
雲南市	71	21	7	6	13	7	11	4	2
奥出雲町	3		1	1		1			
出雲市	2	1				1			
合計	76	22	8	7	13	9	11	4	2

２．入居者の年齢構成（令和５年３月３１日現在）

年齢構成	人数
100 歳～	4 名
90 歳～99 歳	28 名
80 歳～89 歳	23 名
70 歳～79 歳	20 名
60 歳～69 歳	1 名

最高齢　102 歳、　平均年齢　85.6 歳

３．入所者等の実績（令和５年３月３１日現在）

	入所者数	退所者数	平均入所数	稼働率
３年度	10 人	7 人	78.6 人	98.3%
４年度	4 人	6 人	78.2 人	97.8%

４．事業収入（単位：千円）　前年対比：100.0%　計画対比：96.6%

	介護保険事業	老人福祉事業	合計
３年度	82,972	146,604	229,576
計　画	90,540	146,926	237,466
４年度	83,787	145,712	229,499

５．職員配置数（令和５年３月３１日現在）

職　種	員　数	正規職員	臨時職員	パート職員
施設長	1	1		
生活相談員	3	3		
事務職	2	1	1	
看護職員	4	3		1
機能訓練指導員	1	1		

支援員	17	8	7	2
介助員	2			2
管理栄養士	1	1		
夜間支援員	3			3
合　計	34	18	8	8

６．行事・事業の実施状況

4 月	花見	10 月	
5 月	花見、園芸種間	11 月	避難訓練
6 月	健康診断	12 月	クリスマス会
7 月	避難訓練	1 月	新年祝賀会
8 月		2 月	健康診断
9 月		3 月	

７．　各種研修会及び会議への出席状況

・研修会

身体拘束廃止研修、事故防止研修、感染症対策研修、認知症介護実践研修、介護支援専門員更新研修、人権・権利擁護研修、アンガーマネジメント研修、

・職員会議、主任者会議　毎月　・各種委員会　随時

【考察】

① 事業収入について

・全体の事業収入は前年対比：100.0%　計画対比：96.6%であった。

・介護保険収入は、前年対比：101.0%、計画対比：92.5%。老人福祉事業収入は、前年対比：99.4%、計画対比：99.2%であった。介護保険収入は、新型コロナウィルス感染症による通所介護の休止に伴い減収となったが、サービス提供体制確保事業補助金で補填した。

② 健康管理と生きがい活動について

・新型コロナウィルス感染症対策として、面会制限や職員・利用者の手洗い・マスク着用などの徹底を継続している。

・外出行事や外部との交流を伴う行事は自粛して、施設内での体操や小規模単位の行事などを中心に行った。

③ 人材育成の強化について

・令和 4 年度県老人福祉施設協議会研修大会で施設内の取り組みを発表し、令和 5 年度の中国地区老人福祉施設協議会研修大会で発表する機会を頂いた。これを機会に今後とも人材育成の強化を図りたい。

デイサービスセンター愛あいの家

（定員：12 名）

１．介護度別利用者数（累計）　　前年対比：87.3%

年度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計	平均介護度
３年度	10	10	153	50	24	12	0	259	1.4
４年度	14	10	126	40	35	1	0	226	1.5

２．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：70.0%

年度	開設日数	延べ利用者数	１月平均利用者数	１日平均利用者数
３年度	257 日	2,218 人	184.8 人	8.6 人
４年度	222 日	1,553 人	129.4 人	7.0 人

３．事業収入（単位：千円）前年対比：71.0%　計画対比：66.8%

年度	受託収入	その他	合計
３年度	19,430	0	19,430
計　画	20,675	0	20,675
４年度	13,802	0	13,802

４．職員配置状況（令和５年３月 31 日現在）

管理者	生活相談員	看護職員	介護職員
１名（兼務）	１名（兼務）	１名（兼務）	１名

５．事業の実施報告

４月		10 月	
５月	園芸週刊	11 月	
６月		12 月	クリスマス会
７月		１月	新年お茶会
８月	七夕祭り会	２月	節分
９月		３月	ひな祭り

６．各種会議及び研修会への出席状況

各種会議

①　運営会議（3 回）② 運営推進会議（2 回 書面）③ サービス担当者会議（9 回）

④ 職員会議（9 回）

各種研修会

新型コロナウィルス感染症対策研修３回、救命救急法研修、身体拘束防止研修、管理者研修（パワーハラスメント）

【考察】

①　利用者の確保と安定的な運営について

・事業収入は前年対比：71.0%　計画対比：66.8%であった。6月、8月、12月、1月、3月にかけて新型コロナウィルス感染の発生により休止となったため減収となった。

休止期間中は宇寿荘にて環境整備、入浴、洗濯などの支援業務を行った。

②　職員の資質向上について

・宇寿荘と合同の内部研修会に参加した。外部研修については新型コロナウィルスの影響で実施できなかったため、リモートなどでの研修会に参加し資質向上に努めた。

・年2回の運営推進会議は新型コロナウィルス防止のため、文書によって報告・意見聴取を行った。

③　利用者の安全と健康管理について

・新型コロナウィルスの感染対策として、利用者・職員の体調観察（検温・マスク・手指消毒・フロア換気)、パーテーション使用、抗原検査キットを使用し感染予防に努めた。

・1年を通じ外出や、季節のおやつ作り等もできなかった為、出来るだけ利用者の希望に寄り添いながらケアに努めた。

ヘルパーステーションかも

１．介護度別利用者数（累計）　前年対比：　103.0　％

【介護保険】

年　度	事　業 対象者	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合　計	平　均 介護度
３年度	24	55	24	35	87	58	18	16	317	1.98
４年度	16	48	16	70	101	58	13	4	326	1.71

２．利用状況

【介護保険】　訪問回数前年対比：　94.0%　　開設日数　365 日

年　度	延べ利用人数	延べ訪問回数	１月平均訪問回数	１日平均訪問回数
３年度	317 人	3,856 回	321.3 回	10.6 回
４年度	326 人	3,627 回	302.2 回	9.9 回

【障害者総合支援ヘルプ】　訪問回数前年対比：　98.5　％　　開設日数　365 日

年　度	延べ利用人数	延べ訪問回数	１月平均訪問回数	１日平均訪問回数
３年度	156 人	1,130 回	94.2 回	3.1 回
４年度	154 人	1,114 回	92.8 回	3.0 回

３．事業収入（単位：千円）　前年対比：　98.9　％　計画対比：　137.6　％

年　度	介護報酬収入	負担金収入	自立支援給付費	外部受託収入	合　　計
３年度	12,278	1,351	7,187	7,641	28,457
計　画	7,214	800	6,892	5,540	20,446
４年度	11,837	1,333	7,235	7,725	28,130

４．職員配置状況（令和３年 ３月 31 日現在）

管理者（サ責兼務）	サービス提供責任者 （訪問介護員兼務）	登録ヘルパー（パート）
１名	３名	８名（常勤換算３名）

５．会議の出席状況

ヘルパーミーティング（毎月）、雲南地域訪問部会・自立支援部会（随時）　各種委員会（随時）

６．研修会の出席状況

雲南地域訪問介護部会研修（1 回）　職場内研修（1 回）　職場外研修（5 回）

【考察】

１．介護保険事業について

今年度も入院、入所、終末期の利用者等で利用の変動は多くありました。短期利用者等積極的に受け入れたが、訪問回数は減少し、事業収入（11,837 千円）・前年は（12,278 千円）・対比で 99.9%となった。

２．自立支援事業について

利用者の長期入院があり、新規利用者もあったが、事業収入（7,235 千円）は前年（7,187 千円）対比で 98.5%となった。

３．外部サービスについて

宇寿荘と連携を図り訪問しました。

４．利用者アンケートについて

利用者、家族共に「ヘルパーを今後も利用したい。」という結果だった。今後も更に利用満足度が高まるように努力していきたい。

5. 登録ヘルパーの確保について

今後も人材確保に努めていきたい。

6. 資質向上について

コロナの影響もあり、オンライン研修などに参加した。虐待、感染症などの研修に参加しミーティング等で研修報告を行い資質向上に努めた。

7. 感染症について

新型コロナウイルス感染症予防の為、検温、マスク、手洗い、嗽、手指消毒等充分気を付け利用者にも協力を得ながら訪問を行った。

8. 今後の課題について

介護保険の利用者は、施設入所の志向が高く、今後も在宅サービス利用者の減少や変動等が考えられる。また、ショートステイの利用が増えたり、終末期になってからの短期間利用が多くなっている状況である。障がい利用者の減少もある為、更に関係機関との連携を図り利用者の確保に努めたい。 今後も人材確保と資質向上を図り選ばれる事業を目指したい。

加茂デイサービスセンター

（定員：35 名）

１．介護度別利用者数（累計）　　前年対比：　107.8%

年　度	事　業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合　計	平　均 介護度
3 年度	0	75	154	188	280	132	50	9	888	1.77
4 年度	0	99	146	189	275	154	58	36	957	1.88

２．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：　92.2%

年　度	開設日数	延べ利用者数	1 月平均利用者数	1 日平均利用者数
3 年度	307 日	8,088 人	674.0 人	26.3 人
4 年度	299 日	7,459 人	621.6 人	24.9 人

３．事業収入（単位：千円）　前年対比：　94.1%　　計画対比：　91.9%

年　度	報酬収入	負担金収入	食費等利用料収入	外部受託収入	合　計
3 年度	64,731	7,444	5,280	1,919	79,374
計　画	66,206	7,400	5,666	2,035	81,307
4 年度	61,097	7,267	4,811	1,508	74,683

４．職員配置状況（令和 4 年 3 月 31 日現在）

課　長 ※1	係　長 （看護･機能訓練･口腔兼務）	主　任 （生活相談員･口腔･介護職員兼務）	生活相談員 （介護職員兼務）	看護職員 （臨時･パート）	作業療法士
1 名	1 名	1 名	1 名	3 名 （常勤換算数 1.6 人）	2 名

介護職員　※2	送迎運転手
10 名（常勤換算数 7.5 人）	3 名（パート）

※1:管理者・生活相談員兼務
※2:介護職員（専従＝4 名、臨時職員＝2 名、パート=3 名（常勤換算 0.5 人）障害者雇用＝1 名）

５．事業の実施状況

（1）月別行事

月	事業名	月	事業名
4 月	花見ドライブ	10 月	運動会
5 月	つつじドライブ	11 月	紅葉ドライブ
6 月	運動会	12 月	忘年会・鍋会

7月	夏祭り	1月	新春喫茶
8月	七夕	2月	節分
9月	敬老会・ショッピング	3月	しだれ桜ドライブ

（2）年間事業

事業名	回数	事業名	回数
広報誌	年4回発行	アンケートの実施	1回
家族会	実施せず	職員個人面談	2回
介護者の集い	8回	職場体験学習（中学生）	2名

（3）会議の出席状況

会議名	回数	会議名	回数
雲南地域通所介護事業者協議会	0回	職員会、各委員会	12回
雲南市ケア会議	0回		

（4）研修会出席状況

研修会名	出席者数	研修会名	出席者数
外部研修（人材育成）	8名	老施協県大会	0名
法人・デイ内研修・勉強会	7名		

【考察】

1．事業収入について

・今年度初めは、新規利用者も続き亡くなられる方も少ない状態が続きました。しかし、11月頃からコロナウイルス感染症の影響で1日休業、12月末には施設内クラスターで、8日間営業を休止しました。また、9月には台風のため1日間休業。1月には雪の為、時短営業を1日行っています。

11月頃から亡くなられる方、在宅復帰ができない方が多数おられたこともあり、前年度利用回数より減ることとなった。今年度も、認知症加算、中重度ケア体制加算が算定できたが全体を通して減収となった。

2．職員の資質向上について

・外部研修・内部研修・オンライン研修など参加した。虐待・感染症・リスクマネージメントなどデイ職員内の研修・研修報告を行い、資質向上に努めた。

3．ご家族との連携、支援

・家族会は実施しなかった。年4回、広報を発行し熱中症予防や皮膚トラブルの予防法など情報発信をおこなった。個別対応はケアマネジャーさんと協力し、対応できている。

4．感染症の影響について

・外出行事も食事会・遠足は感染予防のため中止した。ドライブは定期的に行えた。

・小学生の訪問、児童クラブとの交流する機会がもてなかったが、中学生の受け入れは出来た。

・11月からコロナウイルス感染症の影響を受けたが、12月末になると発熱症状のない陽性者もおられ、職員でも陽性者多数となり施設クラスターとなった。年末にかけて営業を休止することで、新年より安全に再スタートすることができた。

デイサービスセンターほほえみ

（定員：12 名）

１．介護度別利用者数（累計）　　前年対比：　90 .6 ％

年　度	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合　計	平均介護度
３年度	1	0	76	100	61	19	1	258	2.09
４年度	0	0	83	74	65	12	0	234	2.02

２．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：　91.5 ％

年　度	開設日数	延べ利用者数	１月平均利用者数	１日平均利用者数
３年度	307 日	2,644 人	220.3 人	8.6 人
４年度	305 日	2,418 人	201.5 人	7.9 人

３．事業収入（単位：千円）　前年対比：　88.4 ％　　計画対比：　91.2　％

年　度	報酬収入	負担金収入	食費等利用料収入	合　　計
３年度	30,873	3,430	1,470	35,773
計　画	30,011	3,295	1,410	34,716
４年度	27,210	3,039	1,405	31,654

４．職員配置状況（令和４年３月 31 日現在）

管理者（※1）	生活相談員	看護職員	介護職員（※2）	送迎運転手
１名	２名（介護兼務）	１名	2.9 名	３名（パート）

（※1）管理者・看護職員・生活相談員兼務
（※2）１名専従・１名臨時・パート常勤換算 0.9 名

５．事業の実施状況

（１）月別行事

月	事業名	月	事業名
４月	花見ドライブ（桜）	10 月	お菓子作り・花植え・ドライブ
５月	花見ドライブ（つつじ）お菓子作り	11 月	ドライブ・お菓子作り
６月	笹巻・ドライブ	12 月	忘年会（鍋会）・クリスマス会
７月	お菓子作り	１月	抹茶会
８月	七夕飾り・お菓子作り	２月	ちらし作り
９月	敬老会	３月	ひな祭り・避難訓練

（2）年間事業

事業名	回数	事業名	回数
広報誌	年３回発行	アンケートの実施	１回
家族会	中止	職員個人面談	１回
介護者の集い	８回		

（3）地域交流事業

事業名	回数	事業名	回数
児童クラブ	０回	チャレンジデー参加	０回
保育園児交流	０回	中学生職場体験	２名
		チャレンジスクール	０回

（4）会議の出席状況

会議名	回数	会議名	回数
サービス担当者会議	随時	職員会議	12 回
雲南地域通所介護事業者協議会	０回	集団指導	中止
雲南市ケア会議	０回	ケース検討会	随時
運営推進会議	書面２回		

（5）研修会の出席状況

会議名	出席者数	会議名	出席者数
苦情研修	１名	虐待研修	１名
県老施協研修大会	１名	感染症研修	８名
人権・権利擁護研修	１名	管理者研修	１名
救急法	１０名		

【考察】

１．事業収入について

・新規利用者は少なく入院、入所となるケースが多くあった。９月には台風の為一日休業と新型コロナウイルス感染症の影響で時短営業と一日休業とした。
計画対比・前年対比とも減収となった。
新型コロナウイルス感染症の影響で利用のキャンセルも多くあったが、新規利用者のついては介護者の負担が大きく短期の利用で施設等へ移行となるケースが多かった。
現在利用されている方についてはＡＤＬ、認知機能が低下している方が多くあり個別の関わりが更に多くなっている。

２．資質向上について

・外部研修、オンライン研修など参加する。内部研修では職員会に合わせて委員会（感染症・虐待・事故防止・リスクマネジメント）の研修を行い資質向上に努めた。

３．地域や家族との連携

・運営推進会議は今年度も文章による報告とし家族会も中止とした。
年３回の広報を発行しご家族様にも喜んで頂いている。

４．感染症の影響について

・児童クラブ等交流する機会がもてなかったが中学生の職場体験のみ受け入れることが出来、利用者様に喜んで頂いた。

・新型コロナウイルス感染症については利用者２名が感染と職員１名の感染と濃厚接触者で自宅待機となり、職員体制が難しく営業を休止する日もあった。

かも福祉会 居宅介護支援事業所

１．ケアプラン作成数　　前年対比：　105.8 ％

年度	ケアプラン作成数(介護)	ケアプラン作成数(予防)	合　計	ケアプラン作成数(月平均)	ケアマネ１人当り作成数
3 年度	1,332	258	1,590	132.5	33.1
4 年度	1,303	379	1,682	140.2	35.1

２．介護度別ケアプラン作成数

年　度	事　業対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合　計	平　均介護度
3 年度	1	74	183	389	523	291	90	39	1,590	1.93
4 年度	4	189	186	381	471	283	97	71	1,682	1.89

３．事業収入（単位：千円）　前年対比：　101.3 ％　　計画対比：　92.9 ％

年　度	居宅介護支援介護料収入	包括支援Ｃ受託収入	訪問調査受託収入(※)	合　計
3 年度	21,480	1,203	216（70 件）	22,899
計　画	23,207	1,595	185（60 件）	24,987
4 年度	21,249	1,744	209（68 件）	23,202

※の（　　）内は訪問調査件数

４．職員配置状況（令和 5 年 3 月 31 日現在）

主任（管理者）・主任介護支援専門員	介護支援専門員
1 名	3 名

５．会議・研修会

会議・研修会名	回数	会議・研修会名	回数
ミーティング	毎週	県・雲南ｹｱﾏﾈ協会・部会研修会	4 回
福祉会全体研修（各事業所対応）	1 回	地域ケア会議（包括支援Ｃ開催含）	2 回
介護支援専門員(更新)関係研修	3 回	事例検討会	2 回
苦情・虐待・権利擁護研修会	3 回	各連絡会・連携会議	1 回

【考察】

① 要支援１のケアプラン作成件数が、３年度：７４に対して、４年度：１８９と大きく伸びており、予防の作成件数が１２１件プラスとなっている一方で、介護のケアプラン件数が２９件のマイナスであり、事業収入合計としては伸び悩んでいる状況である。

② 要介護４、５のケアプラン件数も３年度よりも伸びている。これについては、ターミナルの状態で病院から自宅へ退院するというケースが以前と比較し増加している影響と思われるが、この場合、短期間で終結に至る為、安定した収入につながってはいない。

③ 職員自身がコロナ感染、濃厚接触者扱いで自宅待機が必要となる期間もあった。その期間中も、各自自宅で携帯電話によるサービス調整を行うとともに、勤務可能な職員がフォローしながら、業務継続できるように努めた。

引き続き積極的な受け入れを行い、件数と収入の増につながるように努めたい。

かも社会就労センター

（利用定員 30 名）

１．利用者数：29 名（男性 16 名・女性 13 名）（令和 5 年 3 月 31 日現在）
身体障害：6.5 名　知的障害：13.5 名　精神障害：8 名　難病：1 名

２．利用状況（平均年齢：53.6 歳・最高齢：79 歳・最年少：22 歳）前年対比：90.1%

年度	開所日数	延べ利用者数	1 月延べ利用者数	1 日当り利用数
3 年度	307 日	6,392 人	532.7 人	20.8 人
4 年度	306 日	5,761 人	480.1 人	18.8 人

３．受託加工取引業者と作業内容

（株）山光：自動車部品の加工	笑寿苑：洗濯・掃除
ナカバヤシ（株）：ファイルの加工	雲南市役所：信書便事業（H25.3～）
協栄ファスナー：自動車部品の加工	JA：葬儀準備片づけ（H26.4～）
（株）ソノ：中心貼、ﾀｵﾙ・おしぼり袋詰め	ヒカリ電子：箱折り作業
小早川製粉：のりかつお袋詰め（不定期）	シンメイ：食品カップ等袋詰め（H28.5～）
サンセイ電機：電気機械器具加工（R3.11～）	宇寿荘：洗濯（H29.10～）
寺西化学工業：マジック箱詰め（R2.10～）	

４．就労支援事業収入　加工賃売上高（単位：千円）　前年対比：106.0%　計画対比：114.2%

年　度	受託加工事業	清掃活動事業	葬儀準備事業	信書便事業	合　計
3 年度	6,841	2,244	473	2,624	12,182
計　画	6,100	2,244	385	2,582	11,311
4 年度	7,539	2,115	660	2,605	12,919

５．事業収入（単位：千円）　前年対比：91.6%　計画対比：104.5%

年　度	訓練等給付費	利用者負担金	合　計
3 年度	46,462	112	46,574
計　画	40,741	112	40,853
4 年度	42,555	125	42,680

６．行事・事業の実施状況

4 月	花見散策	10 月	一日研修旅行
5 月	チャレンジデー	11 月	実習生受入 2 名（トリニティ）・避難訓練
6 月	笹巻き・避難訓練	12 月	クリスマス忘年会
7 月	茶話会	1 月	新年会
8 月	かき氷会	2 月	土砂災害避難訓練
9 月	交通安全教室・実習生受入 5 名（ホームケア）～10 月	3 月	健康診断（永瀬医院）・職場実習 1 名

７．会議の出席状況

会議名	回数	会議名	回数
雲南圏域総合支援協議会・各部会	８回	ネットワーク構築型ケア会議	１回
雲南市相談支援連絡会	11 回	アーチ、振興Ｃ・各連絡会議	２回
福祉就労部会	２回	職員会議・ケース検討会	12 回

８．研修会の出席状況

研修会名	人数	研修会名	人数
苦情解決、虐待、人権･権利擁護研修	３名	ひきこもり、就労学習会、こころのフォーラム、中四国社会就労Ｃ職員研修会	６名
各更新、養成研修	５名	インボイス制度対応セミナー	１名

９．職員配置状況（令和５年３月 31 日現在）

管理者 （相談支援事業と兼務）	生活支援員	職業指導員	目標工賃達成指導員	事務員
１名	９名 ＊内臨時 1･パート６名	２名	１名（臨時）	１名（臨時）

＊生活支援員パート６名の内、３名は登録ヘルパーと兼務

【考察】

１．収入について

就労支援事業収入は、高単価の内職が順調に入荷、納品できたことで増収となった。

事業収入は、退所者や精神障がいの方の長期欠勤や入院、生活や体調に合わせて利用日数を減らす方もあり前年対比 91.6%となる。登録者数増が課題である。

２．利用者対応について

就労意欲維持に繋がるように感染予防対策を行い、春・秋に近隣の花見ドライブ、奥出雲方面へ研修旅行を実施し、他は屋内でささやかに実施した。

年間７名の実習生を受け入れ､障がいがある方と交流することで理解を深めて頂いた｡また、就業生活支援センターと連携し一般就労に向けて１名、市外事業所において職場実習を行い就職に繋がった。

３．コロナ感染症について

毎日、全員朝礼時に、うがい、手洗い、消毒等の注意喚起を行い、出勤時の体温を測定記録し感染予防に努め、通常通りの営業日で稼働ができた。

４．職員の資質向上について

職員会議等でケース検討や市内開催の研修や会議への参加以外にも、外部研修やオンライン研修の機会も増え、積極的に参加し資質の向上に努めた。

障害者相談支援事業

１．契約者数：36 名（男性 16 名・女性 20 名）（令和 5 年 3 月 31 日現在）
　障がい別内訳（身体障害：4.5 名　知的障害：17.5 名　精神障害：14 名）

２．利用状況　　延べ利用者数　前年対比：　78.5　％

年　度	開所日数	延べ利用者数	1 月延べ利用者数	1 日当たり利用数
3 年度	243 日	1,071 人	89.3 人	4.4 人
4 年度	243 日	841 人	70.1 人	3.5 人

３．事業収入　　前年対比：103.3　％　　計画対比：118.2　％　　（単位：千円）

年　度	計画相談支援給付費等(※)	合　　計
3 年度	4,480	4,480
計　画	3,915	3,915
4 年度	4,629	4,629

(※)計画相談支援給付費収入＋受託収入

４．職員配置状況（令和 5 年 3 月 31 日現在）

管理者（就労センターと兼務）	主任 （相談支援専門員）
1 名	1 名

【考察】
　契約者数増により、計画相談給付費収入増につながっている。
　サービス内容の見直しが頻回であったり、モニタリングが毎月の困難ケースが増えて相談対応に時間を要し関係機関と連携を図り取り組んでいる。

つつじホール事業

1．つつじホール事業（月別利用回数）

	ミーティングルーム		研修室		葬　　儀 （研修室利用回数の内数）	
	3 年度	4 年度	3 年度	4 年度	3 年度	4 年度
4 月	10	7	10	7	10	7
5 月	6	4	6	4	6	4
6 月	4	7	4	7	4	7
7 月	6	7	6	7	6	7
8 月	8	4	8	4	8	4
9 月	3	6	3	6	3	6
10 月	1	5	1	5	1	5
11 月	10	6	10	6	10	6
12 月	5	7	4	6	4	6
1 月	5	8	5	8	5	8
2 月	7	8	7	8	7	8
3 月	7	2	7	2	7	2
合計	72	71	71	70	71	70

2．つつじホール事業利用料収入（千円）　　前年対比：98.6%　　計画対比：145.8%

	利用料収入	合計
3 年度	3,906	3,906
計　画	2,640	2,640
4 年度	3,850	3,850

【考察】

つつじホール事業について

葬儀の回数が前年対比－1 回分減収となる。

ミーティングルームについては、以前からの団体で 1 回のみ利用があった。

2 階和室押入れ天井の雨漏り修繕工事中。

事業収入集計（単位：千円）　　（進度率 100.0%）

事業所名	前年度	計　画	実　績	前年対比	計画対比
笑寿苑長期		291,657		.　%	.　%
笑寿苑短期		36,293		.　%	.　%
宇寿荘		229,566		.　%	.　%
愛あい		20,575		.　%	.　%
ヘルプ		23,287		.　%	.　%
加茂デイ		81,112		.　%	.　%
ほほえみ		34,716		.　%	.　%
居宅介護支援		24,987		.　%	.　%
就労センター		40,853		.　%	.　%
相談支援		3,915		.　%	.　%
つつじホール		2,640		.　%	.　%
合　　計		792,084		.　%	.　%